

10/22 (木) の行事

報道発表資料の配付日時 10月20日(月) 14時00分

発表項目 (行事名)	平成27年度地方独立行政法人北海道立総合研究機構職員表彰の実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道立総合研究機構では、北海道の産業開発や道民生活の向上に特に貢献した研究・発見を行った職員等に対して、知事賞・理事長賞を授与しております。</p> <p>今年度については、荒川副知事ご臨席のもと、以下のとおり執り行いますので、お知らせいたします。</p> <p>実施日時 平成27年10月22日(木) 10:00~10:50</p> <p>場 所 京王プラザホテル札幌 3階 雅の間</p> <p>知事賞 研究名「北海道黒毛和種基幹種雄牛勝早桜5」 畜産試験場ほか 1グループ 10名</p> <p>理事長賞 研究名「ホタテガイ高精度資源量推定技術の開発」 網走水産試験場 1名</p> <p>研究名「ヒト天然歯を用いたバイオサイクル医療の革新とビジネス戦略」 工業試験場 1グループ 4名</p>		
参考	<p>表彰式では、併せて永年勤続表彰も実施いたします。</p> <p>対象者 28名</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	<p>この表彰は、職務に有益な研究を遂げ、その研究により新規に発明発見した成果において、北海道の産業開発、道民の生活文化の向上に特に貢献した研究を行った職員に知事賞・理事長賞を授与するものです。</p> <p>当日は、記者席を設けますので、積極的な取材をお願いします。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	<p>地方独立行政法人北海道立総合研究機構 経営企画部 (担当:中村)</p> <p>電話 011-747-2796 (直通)</p> <p>011-747-0200 (内線) 212</p>		

平成27年度 地方独立行政法人北海道立総合研究機構職員表彰概要

1 表彰式方法

日時	会場	区分	種類	受賞者数	備考
10月22日(木) 10:00～11:00	京王プラザ ホテル札幌	研究・発明発見	知事表彰	1組(10名)	北海道立総合研究機構 の法人職員を表彰
			理事長表彰	2組(5名)	
		永年勤続	理事長表彰	28名	

2 進行

受付	9:00～9:40
事前説明(受賞者)	9:40～9:55
表彰式	
開式	10:00
国歌斉唱・選考経過報告	10:01～10:05
理事長あいさつ	10:05～10:10
副知事あいさつ	10:10～10:15
表彰状授与	10:15～10:45
受賞者代表のことば	10:45～10:50
閉式	10:50
記念撮影	10:55～11:00

3 会場

〔表彰式〕 京王プラザホテル 札幌 3階 雅の間 10:00～10:50

4 表彰事由

■研究発明発見(知事表彰)

- ・「北海道黒毛和種基幹種雄牛(勝早桜5)」 1組10名

■研究発明発見(理事長表彰)

- ・「ホタテガイ高精度資源量推定技術の開発」 1名
- ・「ヒト天然歯を用いたバイオリサイクル医療の革新とビジネス戦略」 1組4名

■永年勤続(理事長表彰) 28名

研究・発明発見受賞研究概要

○知事表彰

研究名	「北海道黒毛和種基幹種雄牛「勝早桜5」」
研究内容	<p>良質な黒毛和牛を安定的に生産するためには優れた種雄牛が必要となる。そこで、肉量、肉質に加え、子牛の発育や雌産子の体型等、様々な形質で高い能力を持ち、北海道を代表する基幹種雄牛となる「勝早桜5」を造成した。</p> <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・凍結精液（ストロー） 出荷本数10万本以上（3億円以上） ～H27.3現在 ・子牛（父親：勝早桜5） 出荷頭数2,300頭以上（14億円以上） ～H27.5現在 ・子牛：道内生産1位（H26年度） ・平成24年ジェネティクス北海道黒毛和種枝肉共励会 最優秀賞

○理事長表彰

研究名	「ホタテガイ高精度資源量推定技術の開発」
研究内容	<p>ホタテガイの生産性を高めるには密度管理が重要であり、そのための高精度かつ高効率な調査方法が必要とされていた。そこで、海底画像を撮影する装置を作成するとともに、得られた海底画像からホタテガイを自動判別し計数するアルゴリズムを開発、それらを組み合わせることにより、ホタテガイの資源量を高精度かつ効率的に推定する技術を開発した。</p> <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・網走・野付・根室湾中部・根室・歯舞等の漁協がモニタリング利用中 ・実用・普及を目的に漁業振興協会の外部資金による実用化実験を実施中 ・早期の商品化・販売を希望する漁協が複数あり

研究名	「ヒト天然歯を用いたバイオリサイクル医療の革新とビジネス戦略」
研究内容	<p>抜去歯を冷却粉碎する装置の開発や、抜去歯の最適な酸処理条件の選定、歯髄の迅速な採取法や細胞培養法の選定などにより、ヒトの不要な歯を有効活用して骨を再生する臨床治療技術の開発に様々な面から貢献し、その技術を北海道から世界へ普及するための医療ビジネスモデルとして構築し発信した。</p> <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・抜去歯粉碎品、抜去歯由来の脱灰粉体、アパタイトの複合体を調整する方法等で米国特許を取得。 ・歯用冷却高速粉碎装置を開発・製品化（販売4台：売上げ8,800千円） ・本研究成果を受けリサイクル医療ビジネス（歯の収集-加工-返却）が展開 ・北海道医療大学、北海道大学、久留米大学、長崎大学等で80症例 ・韓国ソウル大学等で40,000症例

平成27年度地方独立行政法人北海道立総合研究機構職員表彰式会場見取図

平成27年10月22日(木) 10:00~11:00

京王プラザホテル札幌3階雅の間

平成27年度 地方独立行政法人北海道立総合研究機構職員表彰

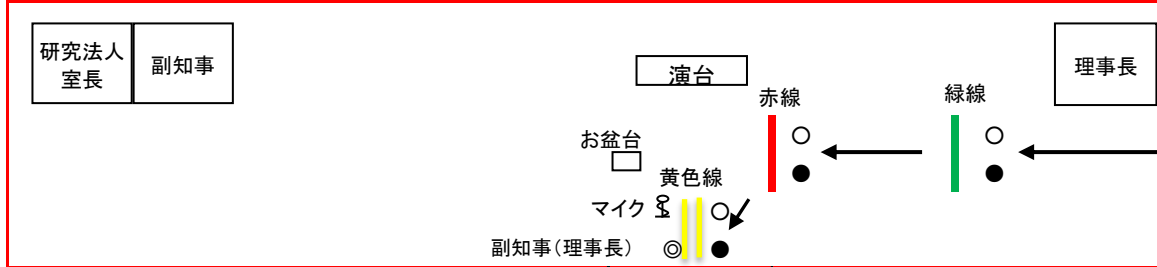
式次第

道旗

国旗

道総研旗

本部長 (農)	本部長 (水)	本部長 (森)	本部長 (産)	本部長 (建)
------------	------------	------------	------------	------------

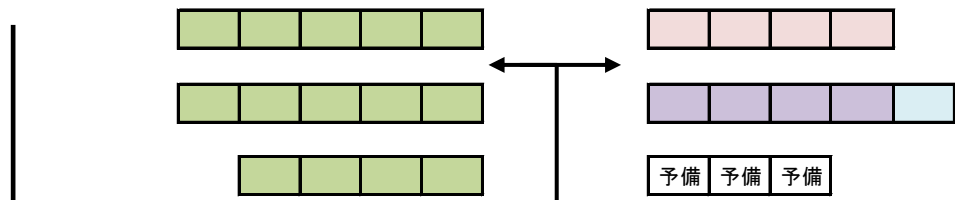


理事	理事	理事	経営企画部長	研究企画部長	理事長室長
----	----	----	--------	--------	-------

事務局

表彰筒

この場所に来た
ら受賞者は知事
に一礼



※「受賞代表者のことば」は㊟高柳場長

※●受賞者、○配偶者、■事務局

出入口

報道席

□ □ □ □

- 北海道黒毛和種基幹種雄牛開発(知事)
- ホタテガイ高精度資源量推定技術(理事長)
- ヒト天然歯バイオリサイクル医療(理事長)
- 永年勤続(理事長)

道の随行者

□ □ □ □